

しまねの土地改良だより

2024年（令和6年）11月1日発行（Vol.146） 水土里ネット島根会報

第46回全国土地改良大会 千葉大会開催

令和6年10月22日、千葉県の幕張メッセにおいて第46回全国土地改良大会千葉大会が開催され、大会テーマである「ふさの国から飛び立て水土里の恵み 力強く未来に繋ごう水土里の礎」のもと全国の土地改良関係者約4,700人が参集しました（本県からは39名が参加）。式典では、初めに開会挨拶として千葉県土連の森英介会長が「水の管理に苦しんだ歴史をもつ千葉県も今では全国有数の農業県へと発展した。近年、農業をとりまく状況は大変厳しいが、私たちの使命として、今一度土地改良の重要性を共有し、広く国民にアピールしていきたい」と述べられました。



大会会場の様子

続いて全土連二階俊博会長からは「水土里の礎を未来へ引き継いでいくことを誓い、『闘う土地改良』の精神で、更なるご尽力を」との主催者挨拶があり、熊谷俊人千葉県知事、橋本直明千葉市副市長から、歓迎の言葉が、小里泰弘農林水産大臣の代理として青山健治農林水産省農村振興局次長、桜田義孝前衆議院議員、宮崎雅夫全土連会長会議顧問、進藤金日子全土連会長会議顧問から来賓祝辞がありました。



全土連会長表彰：秋田勝秀様

引き続き、個人の土地改良事業への功績をたたえる土地改良事業功績者表彰が行われ、本県からは邑智郡石見土地改良区の秋田勝秀前理事長が全土連会長表彰を受賞されました。

その後、青山健治農林水産省農村振興局次長から「乗り越え、受け継ぐ土地改良」と題して基調講演が行われました。続いて篠本新井土地改良区の伊橋秀和理事長から「集落営農型基盤整備」と題して優良事例紹介がなされました。

事業視察として、佐倉市の印旛沼大区画ほ場において土地改良区や関係者から説明を受けたのち、積極的な意見交換が行われ、有意義な視察となりました。

来年は、10月15日に佐賀県の「佐賀アリーナ」で開催される予定です。

■ 第46回全国土地改良大会 千葉大会開催.....	1
■ 島根県農業農村整備事業意見交換会・要望活動.....	2
■ 農業水利施設の保安全管理の在り方シンポジウム開催.....	3
■ 県土連令和6年度第2回理事会開催.....	3
■ うしおの沢池農業用水・水源林保全活動を実施.....	4
■ 11月の主な予定	4

島根県農業農村整備事業意見交換会・要望活動

島根県農業農村整備推進協議会（会長・楫野弘和大田市長）は、10月21日参議院議員会館会議室において、楫野会長外、会員である市町長や土地改良区役員等総勢36名が参加し意見交換会を開催しました。楫野会長の開会挨拶に続き、宮崎雅夫参議院議員の講演に入り宮崎先生からは「中山間地域を多く抱えている島根県の農業・農村をこれからも発展させていくためには土地改良事業をしっかりと進めていく必要がある。今後も進藤金日子先生と一緒に進んでいく前に進めていく」と述べられました。その後改正された食料・農業・農村基本法の内容について説明があり、食料安全保障の確保や環境と調和のとれた食料システムの確立等についてご説明をいただきました。講演後は宮崎先生と参加者による意見交換会が行われ、島根県の抱える農業・農村の問題と対策について活発な発言がありました。続いて農林水産省農村振興局整備部設計課の小谷匡技術調査官、農村政策部地域振興課中山間地域・日本型直接支払室の藤田覚室長、整備部農地資源課多面的機能支払推進室の村瀬勝洋室長の3名から「令和7年度農業農村整備関係概算要求の概要」等についてご説明をいただいた後、全体の意見交換が行われました。



庄司政務官への要請

また、財務省及び農林水産省、県選出国會議員等に対して要請活動を行い、財務省では宇波主計局長と前田次長、山川主計官に対して資材価格高騰を踏まえた令和7年度当初予算の確保等について要請しました。宇波局長からは「基本法が成立し重点化して進めていくことになるが、農水省と相談しながら詰めていく」と述べられました。更に22日には庄司賢一農林水産大臣政務官に対し、県内各地で抱える現状報告及び要望を行い、庄司政務官からは「工事費も高騰しており、補正を含めて前年度以上の予算を確保したい」と述べられました。

財務省・農林水産省・県選出国會議員への要望

- 1 令和7年度に実施する農業農村整備事業に必要な予算について、建設資材価格の高騰等も踏まえ、地域の要望に十分応えられるよう規模を確保すること
- 2 持続可能な地域コミュニティの実現に寄与するとともに、中山間地域の農業の継続・発展や集落の維持・形成を担っている日本型直払制度について、令和7年度からの次期対策においても加算措置を始めとした制度の充実と申請手続きの簡素化及び交付単価の引き上げを図り、十分な予算を確保すること
- 3 土地改良区が行う農業水利施設等の保全・管理が将来にわたって継続できるよう、土地改良法改正を踏まえた運営基盤強化のための支援の拡充を図ること
- 4 改正された国土強靱化基本法に基づき、国土強靱化実施中期計画を早急に策定するとともに、国土強靱化予算が不足しないよう、十分な予算を確保すること

農業水利施設の保全管理の在り方シンポジウム開催

9月25日(水)東京都千代田区の砂防会館別館「シェーンバッハ・サボー」において「農業水利施設の保全管理の在り方シンポジウム」が開催され、本会から職員1名が出席しました。はじめに全国土地改良事業団体連合会の室本隆司専務理事より挨拶があり、続いて「農業水利施設等の保全管理の在り方検討会」の中間とりまとめについて農村振興局土地改良企画課の福島央課長と検討会の座長である長野県土連の所弘志常務理事から報告がありました。検討会では土地改良区を中心とする農業水利施設等の保全管理の在り方と土地改良区が将来にわたって保全管理を行っていくための運営基盤強化の取組について検討されています。



次に農業水利施設の保全管理に関する先進的な取組事例が5つ紹介され、そのうち2つの事例ではICT技術を導入することによって維持管理労力の軽減や経費削減に繋がり、土地改良区の経営の安定化が図られていると説明がありました。

最後に「農業水利施設の適切な保全管理の必要性について」と題してタレントのギャル曾根さんがゲストとして招かれ、米(食)と農業用水の関係や農業水利施設の保全管理の必要性や重要性、施設を保全管理している土地改良区について話を深め、おいしいお米を食べることが出来るのは土地改良団体が日々支えているからであるということをギャル曾根さんにご理解いただきました。



各地のお米を前に笑顔のギャル曾根さん

県土連 令和6年度 第2回理事会開催

本会の第2回理事会を10月22日(火)午後8時30分から、東京都内の「島根県東京事務所 会議室」で開催しました。提出議案(協議事項)は5議案で、いずれも全会一致で承認・可決されました。

第67回通常総会は、令和7年2月14日(金)に「くにびきメッセ」において開催することに決定しました。

提出議案は次のとおりです。



報告事項	会務報告
第1号議案	令和6年度一般会計収入・支出補正予算(案)について
第2号議案	島根県農家負担金軽減支援対策事業審査委員会規程の一部改正について
第3号議案	第67回通常総会開催日時について
第4号議案	その他

うしおの沢池農業用水・水源林保全活動を実施

令和6年10月17日（木）、雲南市大東町のうしおの沢池にて、池周辺の水源林保全活動が行われました。この取り組みは、平成22年農林水産省のため池百選にも選出されたうしおの沢池周辺の保全活動を通して、水源林の機能維持と、その重要性への理解を深めることを目的としており、当日は池の管理に携わる地元関係者の方々や、島根県、雲南市をはじめとする行政機関、しまね農村災害ボランティアネットなどから参加者が集まりました。



青空のもと参加者の皆さんと

実際の作業内容は主に池畔の草刈りと刈った草の運搬といった、体力の求められる作業となります。加えて、10月とはいえまだまだ気温の高いなかでの作業となりましたが、草を刈る、集める、運ぶといった役割について各々が分担して行うことで、効率よく進行していきました。その懸命な作業の甲斐あってか、沢池の池畔は作業終盤には見違えるほどさっぱりしていました。

ため池の保全活動は、農業用水の安定供給機能の維持だけでなく、安全性の向上や、美しい景観づくりにもつながります。きれいになった池を前に達成感を得た一日となりました。

しまね水土里ネット男女共同参画推進大会を開催します！

とき：令和6年11月13日（水）14時～ ところ：くにびきメッセ国際会議場

11月の主な予定

開催日	行 事 等	開催地
11月 5日（火）	農業農村整備の集い	東京都
11月 6日（水）	令和6年度全国水土里ネット女性の会研修会	東京都
11月 6日（水） ～ 8日（金）	ため池フォーラム	秋田県
11月13日（水）	しまね水土里ネット男女共同参画推進大会	松江市
11月13日（水）	令和6年度統合整備推進研修（会計研修）	松江市

みどり
「水」「土」「里」
の未来を創造し働きます

「水」…… 農業用水や地域用水
「土」…… 土地や農地
「里」…… 農村空間、農家や地域住民が一体となった生活空間

水土里ネット島根 （島根県土地改良事業団体連合会）



〒690-0876 島根県松江市黒田町432-1 島根県土地改良会館 TEL 0852-32-4141
ホームページ<https://www.shimanedoren.or.jp/> メールsmndoren@shimanedoren.or.jp